

養力だより

2026 年 1 月号



新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。皆様にとって新年が平穏な良い年でありますよう願っています。

清華苑養力センターでは昨年末に新型コロナウイルスのクラスターに見舞われました。

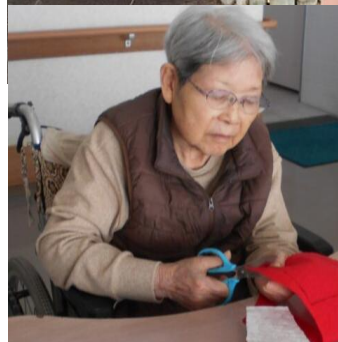
令和 2 年に養力センターに赴任して 6 年目になりますが、これで 3 回目のクラスターです。1 回目は令和 4 年 1 月、酸素吸入が必要な重傷者が何人もおられ、市内の病院はコロナの患者で満床でしたが、明石市保健所の采配で何とか乗り切ることができました。

2 回目は令和 6 年 1 月、若者を中心に感染が広がった時期であり、当苑でも入所者のみならず若い職員も感染していきました。前回に比べると軽症者が多く、入院が必要となったのは転倒による骨折治療のためでした。3 回目の今回は、さらに軽症者が多く、入院が必要となったのは誤嚥性肺炎を合併したためでした。ほぼ 2 年に 1 回クラスターが発生し、次第に軽症化していると言えそうですが、中には食思不振が長引く人もおられました。提供方法を工夫しながら誤嚥しないよう介助することで回復され、嬉しく思っています。

1 月 4 日には面会制限を解除することができました。ご家族との面会は、入所者にとって食事以上に大きな力となります。これからも皆様のご協力で入所者を元気づけて頂きますよう、どうかよろしくお願い申し上げます。

施設長 井本しおん





編集後記

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いたします。本年も「養力だより」をお届けいたします。ご家族の皆様には、施設内での様子をお伝えできればと思っております。2026年も引き続きよろしく願いたします。

(支援相談員 船曳)